

令和2年度の北海道 DPAT 体制整備状況

DPATチーム登録意向確認

- 令和元年度北海道DPAT研修受講の医療機関を対象に、DPATチーム編成について意向確認
- 研修受講医療機関14か所のうち、10か所の医療機関が登録の意向ありの回答

DPAT統括者打合せ

- 令和2年6月に、今年度のDPAT体制整備の考え方、DPATチーム登録意向把握結果、北海道DPATチーム派遣に関する課題について、統括者打合せを书面開催。

DPAT事務局主催の研修受講

- 新型コロナウイルス感染症の影響によりeラーニング、オンライン机上訓練研修となったDPAT事務局主催の技能維持研修(統括者)、先遣隊研修、事務担当者研修の各研修を案内、受講。
- 先遣隊研修は、事前の受講希望調査がありDPATチーム登録意向ありと回答の10か所の医療機関に照会した結果、6か所から受講希望の回答があり、本通知により、2か所(北海道大学病院、市立釧路総合病院)の受講を申込み。
- 受講者数：技能維持研修2名、先遣隊研修13名、事務担当者研修8名

DPAT推進会議

- 新型コロナウイルス感染症の影響により書面会議(令和3年3月) 1回